



日和佐中通信

2025(令和7)年7月

第4号

発行責任者:影田博徳



最後の南部Aブロック総体

6月13日(金)～15日(日)にかけて、南部Aブロック総体が各地で開催されました。13日・14日と雨天のため、屋外競技は順延となりました。翌15日は晴天、しかもうだるような暑さとなりました。3年生にとっては中学校の部活動の集大成となる大会でした。保護者の皆様の声の限りに応援されている姿に、顧問の先生方の試合を見つめる真剣なまなざしに、そして何より選手の皆さんの一球一球、一打一打にこの大会に込められた熱い思いを感じました。試合ですから勝敗がはっきりつきます。たくさんの嬉し涙や悔し涙が選手の頬をつたっていました。私は生徒が泣く姿を見るのは苦手なものですから、その場を離れようとした時、ある部のキャプテンが「堂々と闘ったんやけん、もう泣くんはやめよう。」と部員に声を掛けました。その声が私の耳に今も残っています。「なんて清々しいんだろう。」そう感じました。全力を出し切ったからこそ言える言葉だと思います。3年間の部活動を通して、技術だけでなく、言葉では言い表せない何か特別なものを学ぶことができ、心も体も大きく成長した生徒の姿を見ることができました。

すでに新聞報道でご存じの方もおいでとは思いますが、徳島県中学校体育連盟では現在のブロック編制を見直し、海部郡・那賀郡・勝浦郡で戦う南部Aブロック総体は今大会で最後となりました。秋の新人大会からは新たに、海部郡・那賀郡・阿南市をひとつとし、「南部ブロック」と名称も変わります。最後の総体にふさわしい本当に感動的な大会となりました。今までご指導いただいた顧問の先生方、お忙しい中応援して下さった保護者の皆様、そして全力を出し切った選手の皆さん、本当にありがとうございました。



ありがとう
ごさまりに

感謝

〇1学期も残すところ10日となりました。

こうして生徒全員が無事に夏休みを迎えられるのも、保護者の皆様のご理解・ご協力のおかげだと感謝しております。子どもたちが充実した夏休みを過ごせるよう、引き続きご家庭での温かいご支援をお願い申し上げます。

月
日
曜
日
直

お知らせ

7月

22日(火) 3年質問教室(～23日)
個人・三者面談(～29日)

8月

1日(金)・21日(木) 全校登校日
4日(月) 郡中創作コンクール
12日(火) 学校開庁日(～15日)
20日(水) 郡中学生弁論大会
22日(金) 3年質問教室(～27日)